

1. 昨年度までの事業進捗状況

日頃より、本土地区区整理事業に対しご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

本事業は、平成 12 年度に事業計画決定後、平成 17 年度から移転交渉・仮換地整備に着手し、皆さまのご協力のもと整備を進め、事業の進捗率も 9 割を超えてきております。

事業進捗率

(R7 年度末現在)

83.5% (事業費ベース : 194 億 6,5578 万円 / 全体 233 億円)

93.2% (面積ベース : 27.2ha / 全体 29.2ha) ※不要移転面積含む

前年比 6.9pt ↑UP

93.2%
(面積)

地区別

川成島地区 : 8.6ha / 全体 9.9ha 86.9%

柳島地区 : 18.6ha / 全体 19.3ha 96.4%

移転済物件率

(R7 年度末現在)

97.2% (移転対象物件数 : 242 戸 / 全体 249 戸)

前年比 6.8pt ↑UP

97.2%
(物件移転率)

地区別

川成島地区 : 71 戸 / 全体 76 戸 93.4%

柳島地区 : 171 戸 / 全体 173 戸 98.8%

事業進捗につきましては、関係地権者の皆さまのご協力により着実に推移しておりますが、近年の社会・経済情勢の変化に伴い、国からの交付金配分は見通しを立てにくい状況にあるため、今後の事業全体の進め方について必要な整理を行いつつ、まずは基盤整備の完了目標である令和 11 年度に向けて整備の完了を目指し、その後の換地処分や清算につきましても円滑に進めてまいりますので、今後も引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

2. 昨年度 (令和 7 年度) の主な工事実施状況

〈川成島地区〉

川成島地区では、主な工事として、都市計画道路「田子浦伝法線」の歩道整備工事、主要区画道路 1 号線の街路築造工事を実施しました。現在は、これらの工事に続き新富士駅南口周辺において新たな工事に着手し、交通導線も一部変更しております。通行の際は十分ご注意くださいようお願いいたします。

① (都) 田子浦伝法線の歩道整備工事

(都) 田子浦伝法線 (以下「田子伝」という。) の歩道整備工事については、交通量の多い田子伝と、田子浦往還通り線の接続に伴い、県道側の交差点に右折レーンを設ける必要があることから、R6 年度に歩道橋を撤去し、昨年度は歩道の位置などを変更する工事を実施しました。



② 主要区画道路 1 号線街路築造工事 (往還通り線付近)

主要区画道路 1 号線における工事については、道路整備工事と合わせて電線地中化に向けた準備工事を実施しました。

また、田子浦往還通り線との接続部では信号機の設置を予定しており、今後も交差点の完成に向けた工事を進めていきます。



〈柳島地区〉

柳島地区では、主な工事として、都市計画道路「田子浦往還通り線」の街路築造工事、6-37号線の街路築造工事、ならびに築造道路沿線における宅地の整備を実施しました。

①（都）田子浦往還通り線街路築造工事

往還通り線においては、柳島郵便局交差点から旧柳島公園付近までの道路整備および宅地造成を実施しました。今回の工事により、田子伝から都市計画道路柳島田子浦線方面までの見通しが開け、往還通り線のルートがより具体的に確認できる状況となりました。

また、中斷集団移転も終盤を迎えており、沿線の整備完了に向けた進捗が一層見える段階となっています。



② 6-37号線街路築造工事

6-37号線においては、国道1号バイパス線の既存地下道に接続する既存道路について、両側の宅地計画との整合を図りながら、区域内の道路を整備しました。区域外である地下道は、今後、道路維持課において照明のLED化を行い、当該道路の整備とあわせて、通行環境の向上が図られる見込みです。



3. 昨年度の活性化促進事業の取組（イベントの実施）

駅前（南口）周辺の将来的な賑わい創出に向け、地元住民を始めとする関係者と協同で活性化促進事業に取組み、地域のまちづくりに対する意識をより高めていただくことを目的に、イベントを開催しました。

●2026年1月31日（土）

9:30～15:30

【参加・出店者】

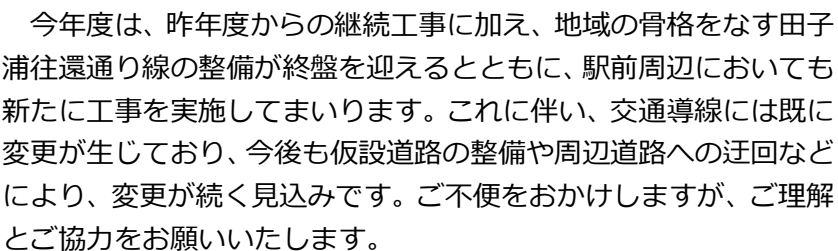
- ・川成島区自治会
- ・柳島区自治会
- ・JAふじ伊豆
- ・各種キッチンカー
- ・新富士駅南整備課
- ・チアーズ・ファクトリー
- ・川口カズヒロ
- ・パフォーマーヒロキ 等



＜イベント当日の開催状況＞



今年度の工事実施箇所は、昨年度からの継続箇所を含め、以下のとおりです。(予定含む)



A green speech bubble containing a QR code and the text "R8 交通導線" (R8 Traffic Guide Line). To the right of the bubble is a cartoon cat character wearing a blue winter coat and holding a red stick.

※ 補償に関する箇所図面については、個人情報になり兼ねる部分もございますので、掲載は控えさせていただきます。

5. 駅前広場と南口大通り線の整備概要

駅前広場の整備概要

新富士駅南口駅前広場については、5,600 m²の道路施設計画地にタクシーの発着所などの既存サービス機能の保持、一般車の駐車台数の拡大に加え、大型バスの発着スペースを新設し、駅利用者を始めとする周辺施設利用者が対流出来するような人工芝生広場の設置を計画しています。

<整備施設概要>

タクシー：広場中央／乗車場1台、降車場2台、駐車場8台

一般車：広場東側／乗降所2台、福祉用乗降所1台、駐車場23台（内福祉用1台）

バス乗降所：広場東側／1台（大型観光バス対応）

芝生広場：広場西側／約1,400 m²（予定）



イメージ図



とよしば
愛知 豊田



駅前広場の工事は
令和10・11年度を予定

新富士駅南口大通り線の整備概要

駅前広場への唯一の接続道路である新富士駅南口大通り線については、片側1車線道路に自転車通行帯を設けるとともに、ほこみち制度（）の活用により歩道空間を柔軟に利用できる環境を整え、ウォーカブルなまちの賑わい創出に資する幅広い両側歩道の新設や、景観に配慮した電線類の地中化などを計画しています。

<整備施設概要>

車道幅員：全幅10m（車道部片側3.5m／2車線、自転車通行帯、路側帯）

歩道幅員：両側歩道（片側8.5mづつ）

附随施設：照明灯施設ほか

電気設備：電線地中化



イメージ図



いっぴんマルシェ
東京 虎ノ門



南口大通り線の工事は
令和8～11年度を予定



歩行者利便増進道路制度（通称：ほこみち制度）とは

道路法等の一部の改正R2.11施行

道路を「通行」以外の目的にも柔軟に活用できる制度で、道路占用（※）許可を受けることにより、幅の広い歩道にオープンカフェやベンチなどを設置し、便利でにぎわいのある空間を創出できます。

～ほこみちを指定する！～



道路管理者

～みちを借りて営業する！～



店舗・企業

～ほこみちを楽しむ！～



みちを楽しむ人



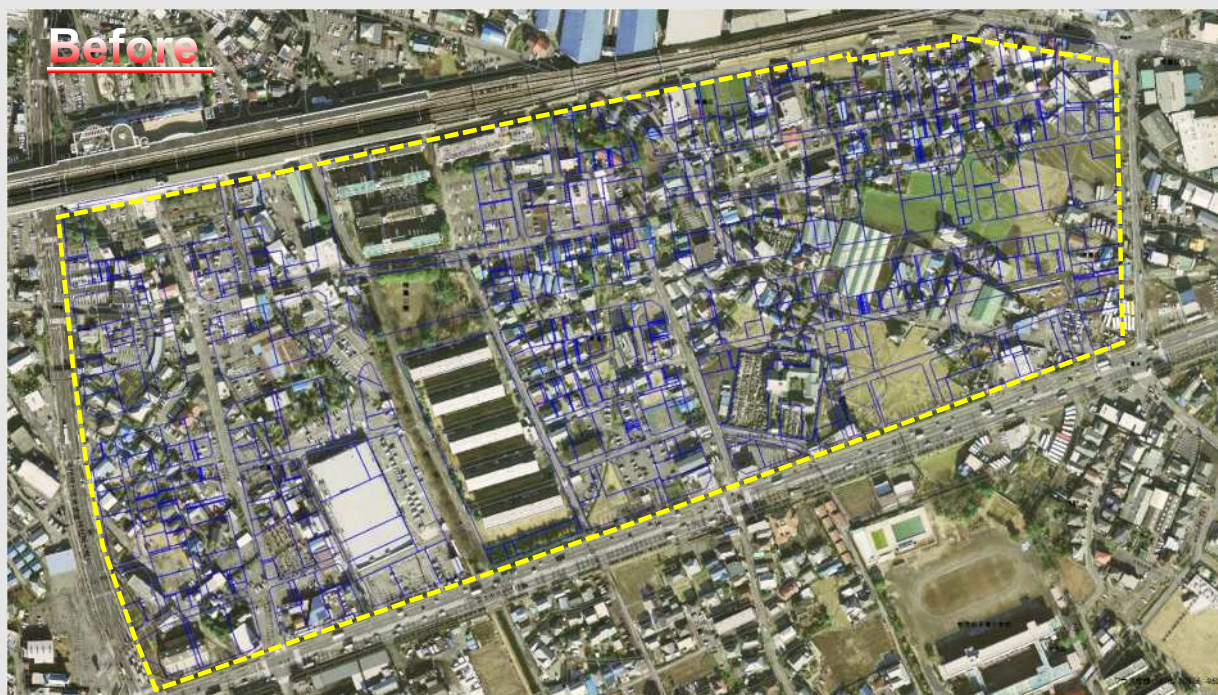
画像出典：ほこみちプロジェクト公式サイト

※道路占用：道路にモノを設置し、継続して使うことを道路法では「占用」といいます。

6. 土地区画整理事業による「まちの変化」

本格的に事業が開始されてから既に 20 年が経過し、まちの姿も大きく変化しています。

平成 17 年度（整備着手前状況）



令和 7 年度時点（整備状況）



事業進捗率 93.2% (R8.3.31 現在)